市区町村	奥尻町
認定連携創業支援事業者	奥尻商工会、道南うみ街信用金庫

概　要

北海道最西端に位置する奥尻町(奥尻島)では、これまで基幹産業の漁業や観光業を中心に、産業振興に向けた各種施策・取組を関係機関が独自に展開してきましたが、漁獲不振や観光入込客減少等の要因により経済情勢が停滞、閉塞している現状にあります。一方で、近年、地元町民やUターンによる新規開業など明るい話題も見られます。

こうした前向きな動きを活性化するにあたり、現行の支援体制では十分と言い難いことから、本計画を基に、平成29年～33年度の５か年度にかけて、創業(希望)者に対して、窓口相談、伴走支援型の経営指導など創業支援の各種取組を充実させるとともに、関係機関相互の連携体制を整備することで、新たな雇用創出を伴うビジネスの定着を図り、年間で３件の創業の実現を目指します。

年間目標数

創業支援対象者数：　32件　　創業者数：　延べ　18件　(実数　３件)

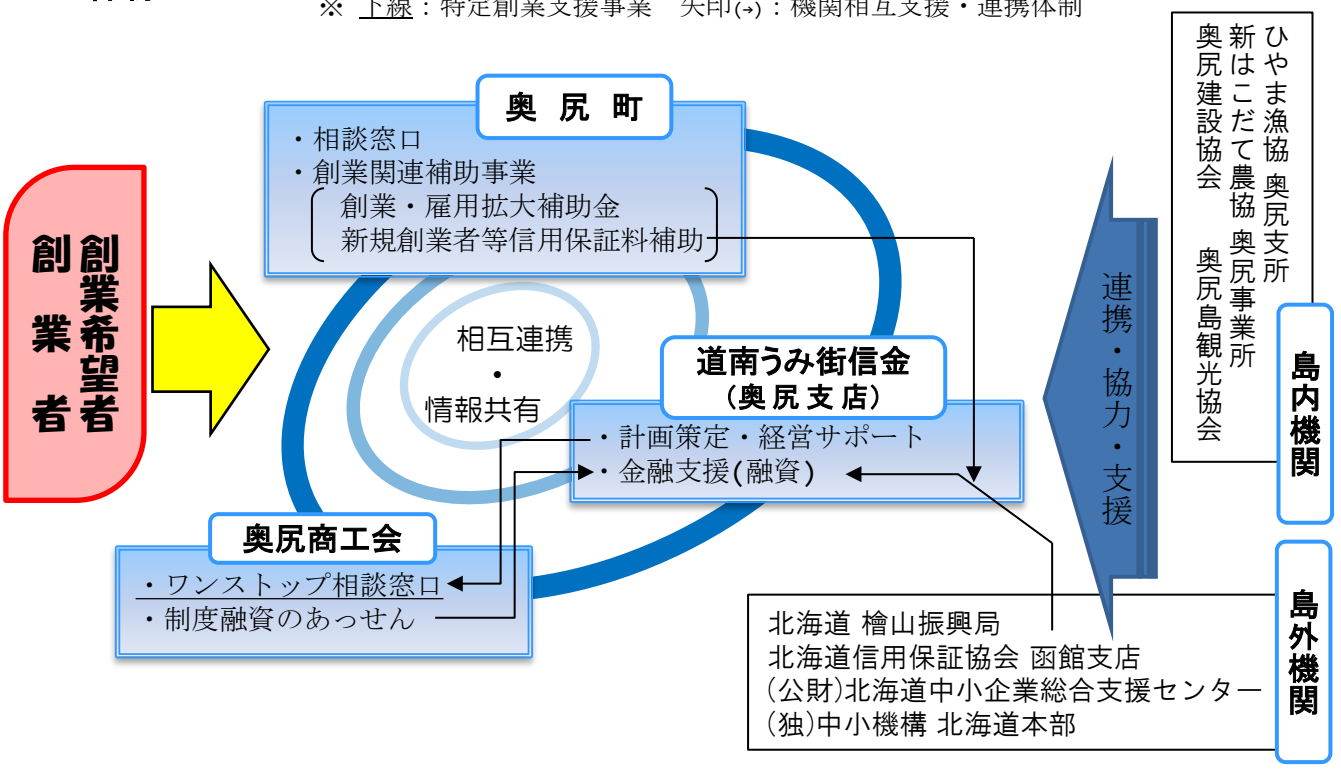
特徴

奥尻町では、農水産物の加工・販売・飲食や離島ならではの体験型観光メニューの創出など奥尻島ならではの地域資源を活用したビジネスモデルの構築、各種支援制度の活用、資金調達といった創業希望者の各段階(ステージ)に応じたサポートを提供します。

創業前 → 創業後

①地域資源の活用　②ターゲット市場の見つけ方　③ビジネスモデルの構築　④売れる商品・サービス作り　⑤価格設定と効果的販売方法　⑥資金調達　⑦事業計画書の作成　⑧許認可・届出等の手続き　⑨創業後のフォローアップ

各段階に応じた相談対応・支援制度活用（町・商工会・信金を中心に連携支援）

＜全体像＞

※ 下線：特定創業支援事業　矢印(→)：機関相互支援・連携体制